

可決された意見書

今定例会では、6件の意見書が議員提案・可決され、内閣総理大臣ほか、関係大臣等に提出しました。

◎札幌航運交通規制部の存続・充実を求める意見書について

◎道教委「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書について

◎平成25年度北海道最低賃金改正等に関する意見書について

◎義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2014年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書について

◎地方財政の充実・強化を求める意見書について

◎年金2.5%削減中止を求める意見書について



平成24年度政務活動費交付金決算報告

砂川市議会政務活動費の交付に関する条例第7条の規定により、各会派から収支報告書の提出がありましたので、報告いたします。

(単位：円)

申請者	交付額	決算額	返還額	主な使途(研修・視察ほか)
市民クラブ 5人	600,000	361,509	238,491	*調査研究費 《高知県梛原町》→自然エネルギーの活用について 《徳島県上勝町》→再生可能エネルギーの活用について ※公正会と合同視察 *資料作成費〔資料コピー代金等〕 *資料購入費〔刊行物等購読料〕
公正会 3人	360,000	335,308	24,692	*調査研究費 《高知県梛原町》→自然エネルギーの活用について 《徳島県上勝町》→再生可能エネルギーの活用について ※市民クラブと合同視察 *資料購入費〔専門書購入等〕
新風会 3人	360,000	349,453	10,547	*調査研究費 《喜茂別町》→地域おこし協力隊について 《島根県奥出雲町》→高齢者世帯に関わる安心・安全なまちづくりについて ※日本共産党と合同視察 *広報費〔会派だより〕 *資料作成費〔資料コピー代金等〕
日本共産党 1人	120,000	66,480	53,520	*調査研究費 《島根県奥出雲町》→高齢者世帯に関わる安心・安全なまちづくりについて ※新風会と合同視察
公明党 1人	120,000	114,552	5,448	*調査研究費 《東京都中野区(東京商工会議所)》→エコ検定試験の取組みについて 《埼玉県さいたま市》→スポーツを通じた新たな観光交流の取組みについて *資料購入費〔書籍代金等〕
市民の声 1人	120,000	108,744	11,256	*広報費〔会派だより〕 *資料作成費〔資料コピー代金等〕
合計 14人	1,680,000	1,336,046	343,954	

(趣 旨) 地方自治法第100条第14項、第15項及び第16項の規定に基づき、砂川市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派に対し政務活動費を交付する。

(交付対象) 政務活動費は、議長に結成を届け出た会派(所属議員が1人の場合を含む。)に対して交付する。

(交付額) 会派に対する政務活動費は、各月1日(以下「基準日」という。)における該当会派の所属議員数に月額10,000円を乗じて得た額を交付する。

(施行日) 平成15年7月1日

《決算額の内訳は、市議会のホームページに掲載しています。》

編集後記

平成25年第2回定例会が終了いたしました。今回の定例会では特別職を含む市職員の給与が引下げされました。これは国家公務員の給与と同じレベルの額を国が求めたことによる引下げで、行財政改革等で給与削減してきた市としては、どこか、考えさせられます。先日、怪我をして砂川市立病院に行っていました。朝8時に行って診察が終わったのは、3時を過ぎていました。待ち時間が分からず時間を待たせて余していましたが、看護師さんの「大変お待たせしました」の声を聴くとたくさんの人がいるので、仕方ないと思いますし、その一言があることで、人をやさしい気持ちにさせてくれると考えます。そのような対応を、医師、看護師そして病院に携わるスタッフの皆様にして頂けることで地域医療の中核病院として誇れるのではないのでしょうか。(増井)

議会広報編集委員会
委員長 増山裕司
副委員長 増井浩一
委員 辻井 和伸
委員 多比良 伸